ウソだらけの政治は、もううんざりです。森友・加計疑惑、公文書の改ざん、データのねつ造。そして、安倍首相のウソをかばうために、ウソにウソを塗り重ねる閣僚や官僚たち。「ウソの政治」は、民主主義や国民主権を土台から崩してしまいます。ウソが通らない、あたりまえの政治を取り戻しましょう。

「ウミ」を出さずに悪法強行なんて許さない

「森友・加計ばっかり、いつまでやるんだ」という声が聞こえます。でも、安倍首相の「お友達」だけを優遇する政治は、圧倒的多数の国民を切り捨てる政治です。ウソがまかり通る政治は、国民をないがしろにする政治です。ここで「ウミ」を出しきらなければ、日本の政治が腐ってしまいます。

ところが、安倍政権は、疑惑・不正にフタをしたまま、「カジノ実施法（＝ギャンブル推進法）」や「働き方改革法（＝残業代ゼロ・過労死促進法）」など悪法の強行成立をすすめています。許せません。



「ウソの政治」は、民主主義の土台を壊す
あたりまえの政治をとりもどそう！



平和・非核化に向かって動き始めた朝鮮半島

日本政府は憲法9条を生かした外交を！

4月27日の南北首脳会談につづいて、6月12日には史上初めてアメリカと北朝鮮の首脳会談が行われました。「新しい米朝関係」の樹立をめざし、「朝鮮半島の完全な非核化」に向けて、対話と外交による解決の歩みが始まりました。

安倍首相はこの間、「対話は意味がない、圧力だ」と、イージスアショア、Jアラート、避難訓練などと危機をあおり続けました。その間に、世界は「対話」を力に平和に向かって着実に歩みを進めていたのです。その流れから完全に蚊帳の外に置かれていた日本政府。これで良いのでしょうか。

「国と国との争いは、武力ではなく対話で解決しよう」という憲法9条の価値があらためて示されました。二度と戦争しないと決めた憲法9条を守り生かすことこそ、今の日本にもっとも必要なことではないでしょうか。

安倍9条改憲NO！戦争への道をストップ！

安倍首相は「9条改憲」に固執し、「今年中の改憲発議」というシナリオを捨てていません。憲法9条に“海外で武力行使をする自衛隊”を書き加え、日本を「戦争しない国」から「戦争する国」へ180度変えようとしています。軍事予算が今以上に増やされれば、福祉・教育予算はバッサリ削減。産業や研究・教育も軍事優先、基本的人権も制限されます。そんな「戦争する国」にしてよいのでしょうか。

日本国憲法を生かし、くらし優先、平和を守る道こそ、日本の未来を拓くのではないでしょうか。

あなたも「3000万人署名」を